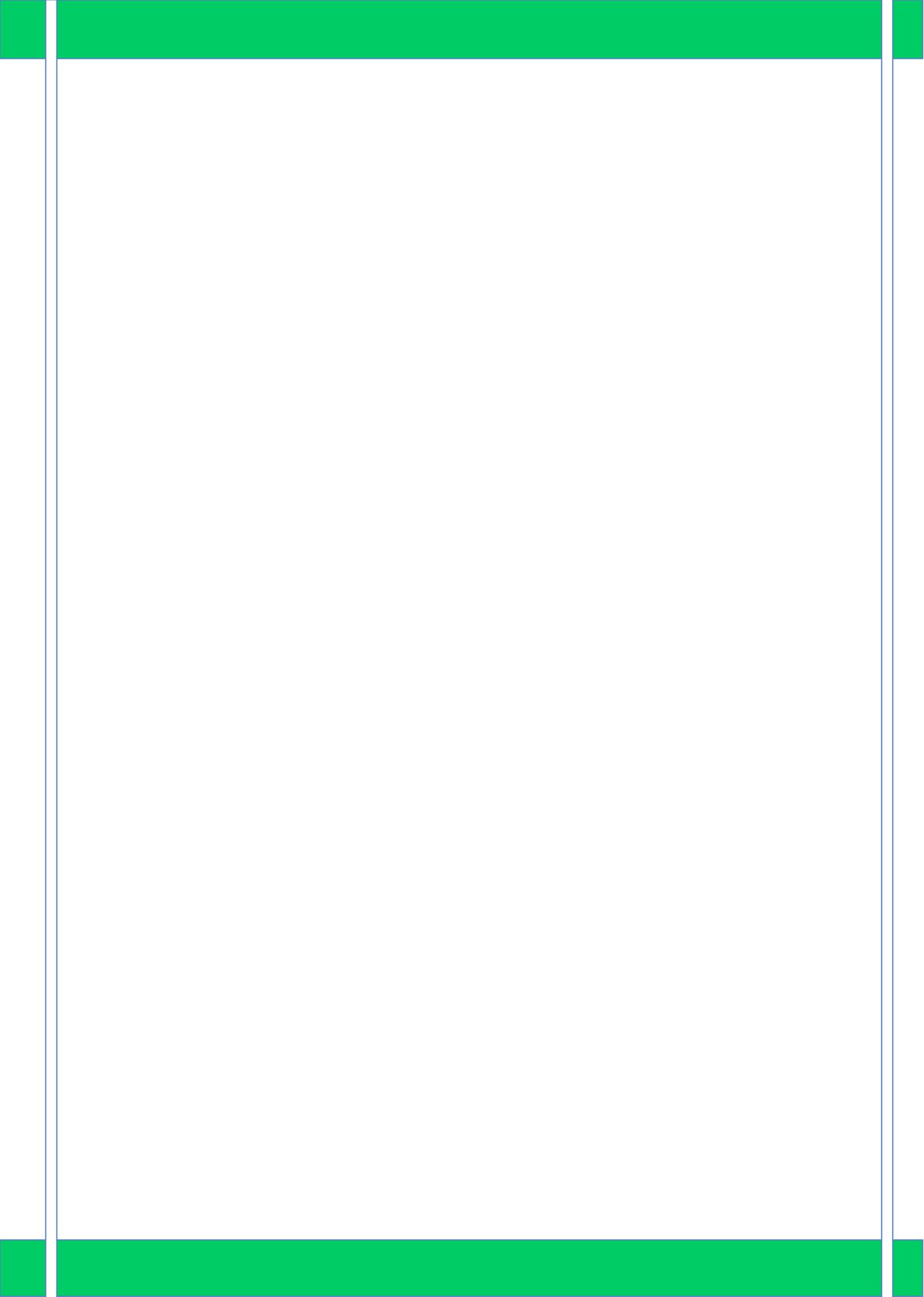


令和8年2月 袖ヶ浦市定例記者会見

日時 令和8年2月19日(木)
午前10時00分から
場所 南庁舎2階 ぞでふれば

《発表事項》

- | | | |
|-------------|---|-----------|
| 1
(P.1) | ～4つの「超える」で描く、袖ヶ浦市の未来～
「袖ヶ浦市総合計画後期基本計画及び
第3期まち・ひと・しごと創生総合戦略」策定 | 【企画政策課】 |
| 2
(P.3) | ～令和8年度～
当初予算案の概要 | 【財政課】 |
| 3
(P.9) | ～ぞでがうらの未来を考えよう～
「ぞでがうら環境アクションフェア」開催 | 【環境管理課】 |
| 4
(P.11) | ～急ぐ日も 足止め火を止め 準備よし～
「令和8年春季火災予防運動」実施 | 【消防本部予防課】 |
| 5
(P.13) | ～中川幼稚園 48年の歴史に幕～
「中川幼稚園閉園記念式典」挙行 | 【学校教育課】 |
| 6
(P.15) | ～山野貝塚を見て、知って、集めよう～
「山野貝塚カード」完成 | 【生涯学習課】 |
| 7
(P.19) | ～新たに指定した文化財をお知らせします～
「指定文化財解説看板」設置 | 【生涯学習課】 |



1

～4つの「超える」で描く、袖ヶ浦市の未来～
**「袖ヶ浦市総合計画後期基本計画及び
 第3期まち・ひと・しごと創生総合戦略」策定**

市では総合計画に基づき、市が目指す将来の姿である「みんなでつくる 人つどい 緑かがやく 安心のまち 袖ヶ浦」の実現に向けて様々な施策を推進しています。このたび、令和8年度から令和13年度を計画期間とする後期基本計画を策定しました。

また、総合的かつ効果的に施策を推進するため、第3期まち・ひと・しごと創生総合戦略を一体的に策定しました。



1 総合計画後期基本計画

基本計画は、基本構想を実現するための基本的な計画で、まちづくりに係る施策の方向性や目標を体系的に示しています。

市が目指す将来の姿を実現するための取組について、前期基本計画の6つの分野を8つの分野に再編し、各分野（章）に沿った施策を推進します。

また、「組織を超える」、「分野を超える」、「世代を超える」、「想像を超える」という4つの行動を重視し、その内容を重点的取組（重視する行動）として位置付け、施策を展開します。

2 第3期まち・ひと・しごと創生総合戦略

まち・ひと・しごと創生総合戦略は、人口減少対策及び地方創生を目的とするもので、本市では、令和2年3月に「第2期まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定しました。同戦略の計画期間が令和7年度に終了するため、今回「後期基本計画」と「第3期まち・ひと・しごと創生総合戦略」を一体的に策定し、総合的かつ効果的に施策を推進します。

※詳細は、別添「袖ヶ浦市総合計画後期基本計画 第3期袖ヶ浦市まち・ひと・しごと創生総合戦略（概要版）」のとおり。

3 問合せ先

企画政策部企画政策課 担当：對馬 電話：0438(62)2327



2

～令和8年度～
当初予算案の概要

令和8年度当初予算案について、一般会計は、前年度比10億9,000万円増の312億8,000万円を計上し、当初予算規模として8年連続の増加で過去最高額となりました。

また、特別会計等は、国民健康保険特別会計に59億5,000万円を、後期高齢者医療特別会計に11億8,700万円を、介護保険特別会計に54億8,500万円を、下水道事業会計に23億6,765万4,000円を計上し、これら特別会計及び企業会計の総額は、前年度比3億7,787万4,000円増の149億8,965万4,000円となり、令和8年度当初予算案の総額は、前年度当初予算と比較して14億6,787万4,000円増の462億6,965万4,000円を計上しています。

令和8年度は、国の動向や本市の財政状況等を踏まえ、健全財政を維持しながら、本市が目指す将来の姿である「みんなでつくる 人つどい 緑かがやく 安心のまち 袖ヶ浦」の実現に向け、新たに策定した総合計画後期基本計画、第3期まち・ひと・しごと創生総合戦略及び第3期実施計画の取組を着実に展開するための予算を編成しました。

はじめに、後期基本計画において重点的取組として位置付けた4つの行動について、まず1つ目に、「組織を超える」取組として、臨海スポーツセンター等の地域を代表する拠点施設を活用し、その地域の特性とポテンシャルを最大限発揮できるまちづくりを検討するための費用などを計上しました。

2つ目に、「分野を超える」取組として、「こども家庭センター」において、これまで行ってきた切れ目ない支援体制の強化や、専門職員による相談体制の更なる充実に係る費用などを計上しました。

3つ目に、「世代を超える」取組として、高齢者の介護予防や生きがいづくりにとどまらず、地域スポーツやレクリエーションとして、世代間の交流を促進できるよう、シニア向けの「e スポーツ体験会」を各地区において開催する費用などを計上しました。

4つ目に、「想像を超える」取組として、産官学連携のもと大学が持つノウハウやアイデアを活用した、こどもの居場所づくりに係る費用などを計上しました。



後期基本計画の施策体系に基づく主要な取組については、放課後児童クラブ施設整備事業として、新たに奈良輪小学校敷地内への放課後児童クラブ会館の整備に係る費用や、学校体育館への空調設備設置の早期実施に向けた準備に係る費用などを計上しました。

また、木造住宅耐震化等促進事業として、新たに既存住宅の瓦屋根の耐風改修に係る費用の一部補助に係る費用や、安全で新しい交通手段となる自動運転バスの導入に向け、実証運行などに係る費用などを計上しました。

その他、ごみ減量化推進事業として、プラスチックリサイクルを含むごみ処理の総合的な見直しの検討に係る費用などを計上しました。

※詳細は、別冊をご覧ください。

問合せ先

財政部財政課 担当：高品 電話：0438(62)2404



令和8年度当初予算案の主な事業＜施策分野別（新規事業等）＞

【新規】:7件、【一部新規】:11件、【拡充】:4件、【実計新規】:2件

※新規、一部新規事業、拡充、実計新規（実施計画に新規で位置付けた事業）については、区分欄に表記しています。

各施策分野内において、新規、一部新規、拡充、実計新規の順番に整理しています。

また、事業の概要の新規等の箇所には下線を引いています。

【施策分野】	区分	事業名	予算額 (千円)	事業の概要
1 子育て・健康・福祉	新規	支援対象児童等見守り事業	2,822	支援が必要な児童等の家庭が孤立しないように、民間団体のアウトリーチによる見守りを行うとともに、要保護児童対策地域協議会と連携し、支援に繋げる。 支援対象児童等見守り事業委託料 2,822千円
	新規	乳児等支援給付事業	23,924	全てのこどもの育ちを応援し、全ての子育て家庭に対して多様な働き方やライフスタイルにかかわらずの支援を強化するため、保護者の就労状況にかかわらず、生後6か月から満3歳未満で保育所等に通っていないこどもを対象に、月一定時間まで利用できる通園給付を実施する。 一般負担金 23,924千円
	新規	終活情報登録事業	22	身寄りのないひとり暮らしの高齢者など、終活の準備をしても託せる人がいない方を支援するため、緊急連絡先や医療情報、葬儀などの情報をあらかじめ登録することで、病気、事故等により自力で意思表示ができなくなったとき、又は死亡したときに、警察、消防、医療機関やあらかじめ指定した親族、友人等に登録情報を伝達する。 消耗品 22千円
	一部新規	乳幼児健康診査事業 (5歳児健康診査)	1,454	これまで実施してきた1歳6か月児・3歳児健康診査に加え、言語理解や社会性が高まる5歳児に健康診査を実施することで、発達の特長や課題を早期に発見し、必要な支援につなげるとともに、身体発育や、生活習慣の確認を通じて、子どもの健やかな成長を支援する。 5歳児健康診査 668千円他
	拡充	感染症対策の推進 (予防接種)	210,521	予防接種法に基づき、伝染のおそれがある疾病の発生及びまん延を予防する。令和8年度から新たにRSウイルスワクチン接種を実施する。 また、風しんワクチン等接種者に対し、助成を行う。 各種予防接種委託料 207,748千円 風しんワクチン等接種事業助成金 400千円他
	実計新規	eスポーツ推進事業	(介護会計) 275	eスポーツを推進することで、子どもから大人まで市民の誰もが、スポーツに親しみ、健康増進と介護予防につながる高齢者の社会参加や多世代の交流を促進する機会を提供する。 シニアeスポーツ体験会委託料 275千円
	実計新規	臨海スポーツセンター地域拠点利活用事業	3,801	地域の拠点である臨海スポーツセンターの施設自体の老朽化の改善を行うとともに、立地エリアの活性化に効果が高い手法で新たな複合型施設の整備を検討し、地域の賑わいの創出を図る。 地域拠点利活用事業のあり方検討業務委託 3,311千円他

令和8年度当初予算案の主な事業＜施策分野別（新規事業等）＞

【新規】:7件、【一部新規】:11件、【拡充】:4件、【実計新規】:2件

※新規、一部新規事業、拡充、実計新規（実施計画に新規で位置付けた事業）については、区分欄に表記しています。

各施策分野内において、新規、一部新規、拡充、実計新規の順番に整理しています。

また、事業の概要の新規等の箇所には下線を引いています。

【施策分野】	区分	事業名	予算額 (千円)	事業の概要
2 教育・文化	新規	中学校環境整備事業	15,433	子どもたちの学習・生活の場であり、災害時の避難所としても活用される体育館への空調設備の設置に向けて、中学校3校分の設計を実施する。 委託料 15,433千円
	新規	「上総掘りの技術」井戸掘削事業	2,116	袖ヶ浦市内で伝承されている伝統的な井戸掘り工法である国指定「上総掘りの技術」を活用し、井戸の掘削を行う。 井戸掘削用木材等消耗品代 372千円 上総掘り用具製作委託 1,100千円 上総掘り井戸掘削場所アスファルト撤去処分工事費 600千円他
	拡充	中学校部活動地域展開推進事業	4,505	学校単位で部活動として行われてきたスポーツ・文化芸術活動を地域全体で連携して支え、生徒の豊かで幅広い活動機会を保障するため、地域クラブ数及び地域指導者数を増やし、地域移行に向けた取組をさらに推進する。 地域クラブ指導者報償金等 3,700千円 地域クラブ事務委託料 750千円他
	拡充	放課後子供教室推進事業	2,227	小学校の余裕教室等を活用し、地域住民の協力を得て、放課後に多様な体験活動や異学年・世代間交流を行うことで、心豊かで健やかな児童を育成するとともに、地域全体で子どもを育む環境づくりを推進する。実施済の3校に加え、令和8年度より奈良輪小学校での事業を開始する。 社会教育指導員報酬 1,213千円 コーディネーター等謝金 773千円他
3 防災・防犯	一部新規	統合消防庁舎建設事業	11,550	消防・救急体制の充実を図るため、施設の老朽化が進んでいる消防本部・中央消防署と長浦消防署の2署を統合し、新たな防災拠点となる統合消防庁舎について建設を推進する。 「（仮称）袖ヶ浦市統合消防庁舎建設基本計画」策定業務委託料 11,550千円
	一部新規	常備消防車両整備事業	64,150	老朽化した中央消防署の高規格救急車1台を、最新の救急資機材を積載した高規格救急車に更新することにより、傷病者の安全、確実な搬送及び救急隊員の身体的負担の軽減を目的とし消防力の充実強化を図る。 高規格救急車1台製造 64,003千円他
4 都市形成・	新規	自動運転社会実装推進事業	166,495	社会的課題となっている運転手不足を受け、路線バスにおける自動運転技術の活用により将来的な課題解決を図る。 自動運転社会実装推進事業委託 166,485千円他
	一部新規	公園緑地管理事業	245,919	公園緑地を良好な状態に維持管理し、これらの施設が持つ機能を有効に発揮させ、来園者等に憩いと安らぎの場を提供する。 指定管理料 216,441千円 維持工事 16,295千円 公園施設長寿命化計画策定委託 11,880千円他

令和8年度当初予算案の主な事業＜施策分野別（新規事業等）＞

【新規】:7件、【一部新規】:11件、【拡充】:4件、【実計新規】:2件

※新規、一部新規事業、拡充、実計新規（実施計画に新規で位置付けた事業）については、区分欄に表記しています。

各施策分野内において、新規、一部新規、拡充、実計新規の順番に整理しています。

また、事業の概要の新規等の箇所には下線を引いています。

【施策分野】	区分	事業名	予算額 (千円)	事業の概要
都市 基盤	一部新規	緑地・街路樹維持管理事業	143,400	幹線市道や区画内道路に配置された植樹帯、街路樹等の剪定及び伐採、病害虫防除等の維持管理を適切に実施し、潤いのある道路環境を維持するとともに、道路空間の美観向上を図る。 街路樹管理委託 115,000千円 樹木等伐採委託 3,000千円 歩道整備工事 25,400千円
	一部新規	交通安全・円滑化推進事業	9,900	地域住民の利便性の向上と歩行者や自転車の安全確保のため、渋滞ポイントでの効率的かつ効果的な渋滞対策や安全対策工事を実施する。 渋滞対策検討業務委託（市道中袖南袖線） 9,900千円
	一部新規	木造住宅耐震化等促進事業	14,140	耐震相談会の開催、耐震診断・耐震補強及び耐震補強と同時に施工するリフォーム工事に係る費用の助成を行い、市民の居住する木造住宅の耐震診断・耐震補強を促進する。また、瓦屋根について、耐風改修工事に係る費用の助成を行い、地震や強風による飛散・脱落を防止する。 木造住宅耐震改修補助金 5,900千円 木造住宅精密耐震診断等委託料 2,310千円 リフォーム工事補助金 2,000千円 瓦屋根耐風改修事業補助金 3,864千円他
5 環境	一部新規	ごみ減量化推進事業	68,147	各家庭において、ごみの指定袋制により「燃せるごみ」と「燃せないごみ」に分別し、排出量に応じた費用負担とする経済的な動機付けにより、ごみの排出抑制を図る。 また、ごみの減量化に向けた啓発活動に取り組み、ごみを出さない生活への転換を図ることで、循環型社会づくりを推進する。 さらに、プラスチックリサイクルを含むごみ処理の総合的な見直しに向けて検討を行う。 ごみ指定袋製造委託料 29,821千円 ごみ指定袋・粗大ごみ処理券販売手数料 13,042千円 ごみ処理の総合的な見直しに係る検討業務委託料 15,235千円他
6 産業	一部新規	森林経営管理事業	11,942	経営管理が行われていない森林について、意欲と能力のある林業経営者に委託又は補助金を交付することにより、林業経営の効率化と森林管理の適正化を促進する。 伐採・下刈り委託 4,177千円 災害に強い森づくり事業 5,654千円 森林吸収源対策間伐促進事業 1,990千円他
7 市民活動	新規	地域の賑わいづくり事業	4,218	地域コミュニティの希薄化を解消するため、地域の特性に合わせた賑わいを創出し、地域住民や地域団体等が参画することで、地域課題解決への意識向上や交流促進、連帯感を醸成する。また、市外在住者等に各地域の良さを周知するとともに、地域資源の活用と新たな価値を創造する。 イベント運営費 21千円 まちづくり協議会との連携 1,806千円 居場所づくり事業 1,512千円 そでのわ登録団体との連携 879千円

令和8年度当初予算案の主な事業＜施策分野別（新規事業等）＞

【新規】:7件、【一部新規】:11件、【拡充】:4件、【実計新規】:2件

※新規、一部新規事業、拡充、実計新規（実施計画に新規で位置付けた事業）については、区分欄に表記しています。

各施策分野内において、新規、一部新規、拡充、実計新規の順番に整理しています。

また、事業の概要の新規等の箇所の下線を引いています。

【施策分野】	区分	事業名	予算額 (千円)	事業の概要
8 行財政	一部新規	シティプロモーション推進事業	2,204	<p>PRTIMESや、SNSなどの各種メディアを活用した情報発信を行い、本市の魅力を市内外にPRすることにより、市を知ってもらうとともに、市内を周遊するイベントを開催し、市に対する興味・関心を高める。</p> <p>PRTIMES使用料 924千円 市内周遊型イベント委託料 557千円他</p>
	一部新規	企画推進事務費	1,767	<p>市の基本的な施策の方針や庁内の総合調整を行い、市政運営を円滑に行うほか、県内の大学等が持つノウハウ等を活かし、地域課題の解決や地域を活性化するための取組を連携して行う。</p> <p>地域づくり連携推進業務委託 1,430千円他</p>
	拡充	行政情報化推進事業	87,407	<p>電子自治体の構築に向けた全庁情報通信網（LAN）等の基盤整備及び運用管理とともに、電子申請やAIなどの活用により行政のDXを推進し、安定的な住民サービスの提供を行う。また、仮想基盤サーバーを更新し、安定性、効率性及び耐障害性を高めた基盤を構築する。</p> <p>全庁LAN機器賃借料等 53,958千円 回線使用料 9,077千円 電子申請・生成AI利用料等 8,247千円 複合複写機使用料等 12,423千円他</p>

3

～そでがうらの未来を考えよう～
「そでがうら環境アクションフェア」開催

本イベントは、地球温暖化対策をはじめとする地球環境問題について、市と民間事業者等が連携し、講座や展示、ワークショップなどを通じて行動につながるきっかけづくりを行い、市域全体で地球温暖化対策等の取組を推進することを目的としています。

また、現在策定中の地球温暖化対策実行計画アクションプランなど、市の取組の周知活動も行います。

1 日時

令和8年2月21日（土）10時00分から15時00分まで

2 場所

袖ヶ浦市役所 南庁舎

3 出展団体・内容**(1) 講演**

- ・ 10時00分から10時40分まで

「企業ができる地球温暖化対策」：NPOテクノサポート

- ・ 13時00分から13時40分まで

「ごみと資源」：エコシステム千葉

(2) 展示

- ・ 東京ガス（生活の中の地球温暖化対策に関する展示）
- ・ NPOテクノサポート（企業サポートに関する展示）
- ・ 千葉県気候変動適応センター（気候変動に関する展示）
- ・ 袖ヶ浦市環境管理課（市の取組に関する展示）

(3) ワークショップ等（事前申込不要、一部有料あり）

- ・ 彩デザインaqua（環境アート作品づくり体験）
- ・ 三井化学、リプラス（資源循環の体験）
- ・ エコシステム千葉（ゲーム機の解体体験）



(4) 竹炭づくり体験会（要申込）

会場：出光興産株式会社 イノベーションセンター次世代技術研究所
（上泉1280番地）

時間：9時30分から12時30分まで

定員：50名

参加費：無料

申込先：申込フォーム（二次元コード参照）



申込フォーム

4 「そでがうら環境アクションフェア」のホームページ

<https://www.city.sodegaura.lg.jp/soshiki/kankyo/kankyo-event.html>



5 問合せ先

環境経済部環境管理課 担当：大野 電話：0438(62)3404



4

～急ぐ日も 足止め火を止め 準備よし～

「令和8年春季火災予防運動」実施

この運動は、火災が発生しやすい時季を迎えるに当たり、市民への火災予防思想の一層の普及を図り、火災の発生を防止し、市民の生命、身体及び財産を火災から保護することを目的に実施します。

1 実施期間

令和8年3月1日（日）から3月7日（土）まで

2 統一標語（令和7年度全国統一防火標語）

「急ぐ日も 足止め火を止め 準備よし」

3 主な行事**(1) 令和7年度防火ポスター展入選作品の展示**

期間：3月1日（日）から3月7日（土）まで

場所：市民会館（昭和交流センター）、長浦交流センター・平岡交流センター

内容：市内小学校4～6年生の児童が描いた防火ポスターのうち、選考された入賞者21名の作品を、火災予防期間中に展示します。

(2) 火災予防立看板・のぼり旗の設置

期間：3月1日（日）から3月7日（土）まで

内容：各交流センターなどに、火災予防立看板・のぼり旗を設置します。

(3) 市政情報モニターでの啓発

期間：3月1日（日）から3月15日（日）まで

内容：JR袖ヶ浦駅及び長浦駅において、市政情報モニターを活用し火災予防の啓発を実施します。

(4) デジタルサイネージでの啓発

期間：2月25日（水）から3月10日（火）まで

内容：市役所中庁舎において、デジタルサイネージを活用し火災予防の啓発を実施します。



(5) 一日消防長・署長

日時：3月3日（火）8時30分から

場所：平岡小学校

内容：平岡小学校の児童代表2名を一日消防長・消防署長に任命し、同校で避難・消火訓練を実施します。また、児童消防隊5名の放水訓練や学校職員、児童による消火器取扱い訓練などを行います。

(6) 一人暮らし高齢者宅防火診断

日時：3月6日（金）9時00分から15時00分まで

内容：火災の発生を未然に防ぐため、一人暮らし高齢者宅を訪問し、暖房器具や調理器具等の使用状況を確認し、火災予防のアドバイスをを行います。

4 問合せ先

消防本部予防課 担当：一山 電話：0438(64)0119



5

～中川幼稚園 48年の歴史に幕～
「中川幼稚園閉園記念式典」 挙行

中川幼稚園は昭和53年に開園して以来、地域の幼児教育を支え、多くの園児たちの成長を見守ってきましたが、このたび、令和8年3月31日をもって、48年の歴史に幕を降ろすこととなりました。

そこで、長年にわたって中川幼稚園教育を支えてくださった方々への感謝の意を表する機会として、次のとおり閉園記念式典を執り行います。

1 日時

令和8年3月2日（月）

第一部：式典 9時30分から10時05分まで

第二部：園児発表 10時20分から10時50分まで

記念写真撮影 10時50分から11時00分まで

2 場所

中川幼稚園 遊戯室

3 内容

(1) 第一部：式典

本市関係者及び来賓出席のもと、中川幼稚園のあゆみを紹介します。

閉園宣言を行うとともに、市長あいさつ、来賓あいさつ及び来賓紹介を行います。

(2) 第二部：園児発表

旧職員あいさつ、卒園生へのインタビュー、園児発表を通じて、中川幼稚園での思い出を振り返ります。

(3) 記念写真撮影



4 出席予定者

(1) 袖ヶ浦市

市長	粕谷	智浩
副市長	小島	悟
教育長	鷗田	道雄
教育長職務代理者	高野	隆晃
教育委員	若林	洋子
教育委員	石井	正己
教育委員	渡邊	智子
市民子育て部長	加藤	寿起
教育部長	高浦	正充

(2) 来賓

千葉県議会議員、市議会議員、市議会文教福祉常任委員長、市議会議員、
中川小学校校長、平岡小学校校長、平川中学校校長、歴代園長
中川幼稚園PTA会長、中川幼稚園応援団

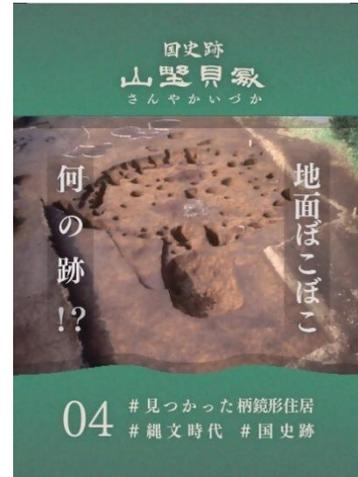
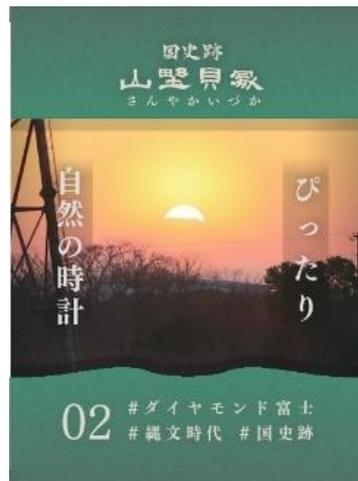
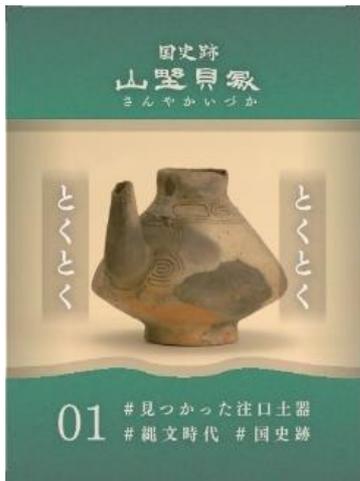
(3) 招待者（旧職員、第一期卒園生）

5 問合せ先

教育部学校教育課 担当：細野 電話：0438(62)3718



○カードデザイン（左が表面、右が裏面、四隅は丸くなります）



国史跡
山壁貝塚
さんやかいづか

大発掘調査

第 一 次

07 #1973年の調査風景
#縄文時代 #国史跡

調査の風景

山野貝塚の正式な発掘調査の歴史は、現在鉄塔が建てられている場所を調査した1973（昭和48）年の第一次調査から始まります。

調査は、井桁状に細い土手を残し、貝層などの積り方を確認しながら進められました。

◎ 貝塚データ

所在地：千葉県袖ヶ浦市飯富字山野 千葉県に現存する最南部の大形貝塚
（北緯）35° 25' 45.1"
（東経）139° 59' 38.8"

時代：縄文時代後期～晩期
規模：東西140m、南北110mの馬蹄形貝塚
指定日：平成29年10月13日（国指定）

山野貝塚紹介HP

制作協力 日本大学理工学部まちづくり工学科歴史まちづくり研究室

国史跡
山壁貝塚
さんやかいづか

見つかったーっ!?

わあーっ

08 #見つかった土偶
#縄文時代 #国史跡

どくろ
土偶

土偶はおまつりの際に使われた道具と考えられています。完全な形で見つかることはほとんどなく、わざと壊されたと考えられています。

山野貝塚からは頭が山のような形をした山形土偶や鳥のミズクのような顔をしたミズク土偶などが見つかっています。

◎ 貝塚データ

所在地：千葉県袖ヶ浦市飯富字山野 千葉県に現存する最南部の大形貝塚
（北緯）35° 25' 45.1"
（東経）139° 59' 38.8"

時代：縄文時代後期～晩期
規模：東西140m、南北110mの馬蹄形貝塚
指定日：平成29年10月13日（国指定）

山野貝塚紹介HP

制作協力 日本大学理工学部まちづくり工学科歴史まちづくり研究室

国史跡
山壁貝塚
さんやかいづか

ひよっこり土器

名物

09 #住居から見つかった埋壺
#縄文時代 #国史跡

うめがめ
埋壺

縄文時代の住居からは、埋壺と呼ばれる、埋められた土器が見つかることがあります。

この住居で見つかった埋壺は、ほぼ完全な形の土器を5点の土器の破片が支えるような特殊な状態で見つかりました。この埋壺はどのような目的に使われたのでしょうか？

◎ 貝塚データ

所在地：千葉県袖ヶ浦市飯富字山野 千葉県に現存する最南部の大形貝塚
（北緯）35° 25' 45.1"
（東経）139° 59' 38.8"

時代：縄文時代後期～晩期
規模：東西140m、南北110mの馬蹄形貝塚
指定日：平成29年10月13日（国指定）

山野貝塚紹介HP

制作協力 日本大学理工学部まちづくり工学科歴史まちづくり研究室

国史跡
山壁貝塚
さんやかいづか

ぐつぐつ

ぐつぐつ

10 #見つかった土器
#縄文時代 #国史跡

ふかぼち
深鉢

縄文時代の遺跡からは色々な形の土器が見つかります。この土器は深鉢と呼ばれており、食べ物の炊きなどに使われたと考えられています。

土器の多くは壊れた状態で見つかりますが、この土器はほぼ完全な状態で残されていました。

◎ 貝塚データ

所在地：千葉県袖ヶ浦市飯富字山野 千葉県に現存する最南部の大形貝塚
（北緯）35° 25' 45.1"
（東経）139° 59' 38.8"

時代：縄文時代後期～晩期
規模：東西140m、南北110mの馬蹄形貝塚
指定日：平成29年10月13日（国指定）

山野貝塚紹介HP

制作協力 日本大学理工学部まちづくり工学科歴史まちづくり研究室



7

～新たに指定した文化財をお知らせします～

「指定文化財解説看板」設置

令和7年7月4日に市指定文化財に指定された「永吉台遺跡群出土の古代文字及び信仰関連資料群」を多くの方に周知するため、資料が発見された東京ドイツ村にご協力いただき、敷地内に解説看板を設置しました。

永吉台遺跡群は遠寺原地区と西寺原地区で構成されていて、墨書土器や硯といった文字に関わる資料をはじめとし、香炉の蓋や「寺」関係の墨書土器などの信仰に関わる貴重な文化財が多く出土しています。

今回、遠寺原地区内にある、東京ドイツ村敷地内の「いろどりの丘」頂上に解説看板を設置しました。

東京ドイツ村を一望できる景色とともに、当時の人々に思いをはせてみてください。

なお、資料については袖ヶ浦市郷土博物館で保管・展示されています。

1 設置箇所

東京ドイツ村敷地内

「いろどりの丘」頂上

※東京ドイツ村入園料・駐車料金が必要となります。

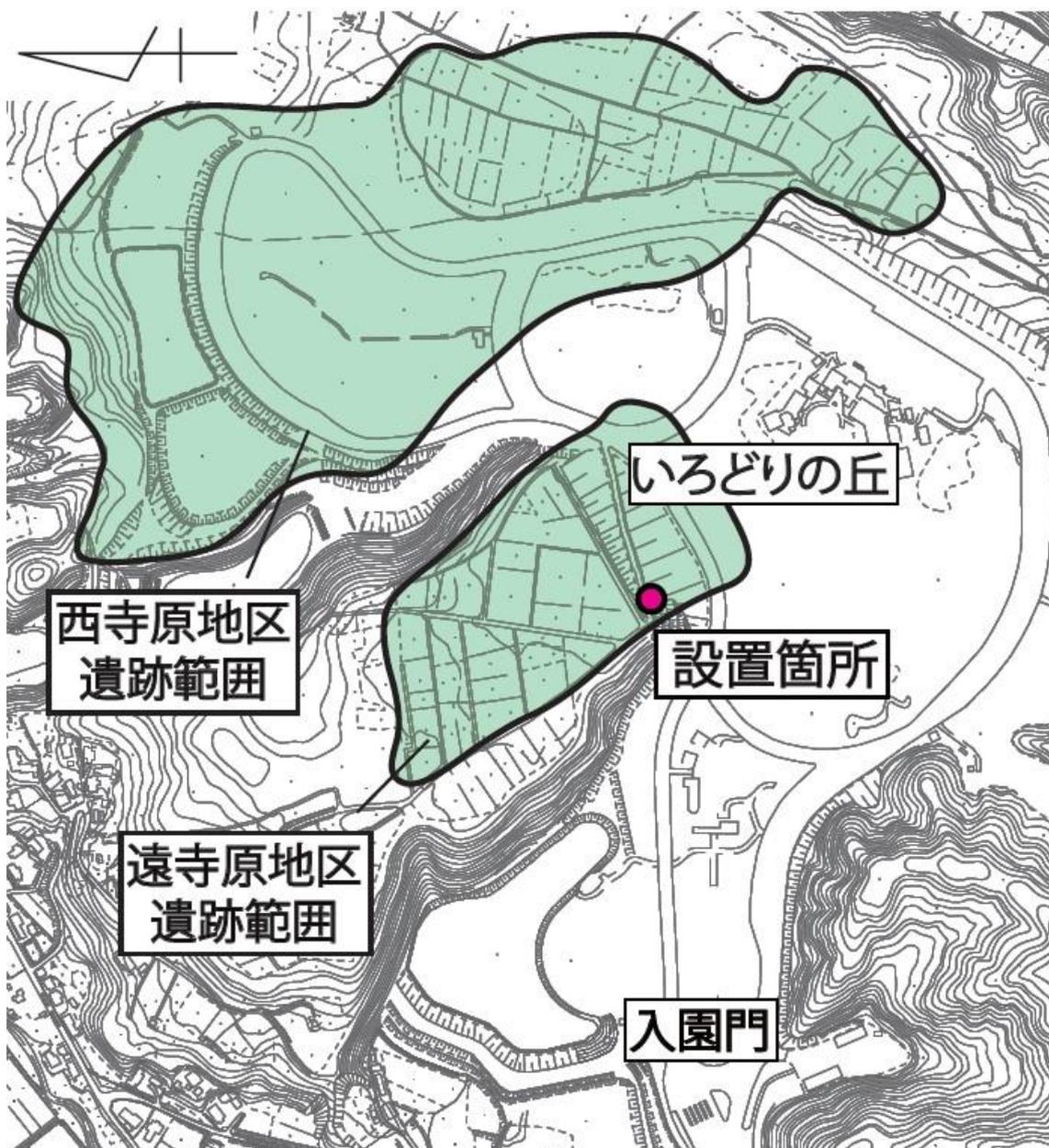
2 設置日

令和8年1月29日(木)

3 問合せ先

教育部生涯学習課 担当：池田 電話：0438（62）3744





遺跡範囲及び解説看板設置箇所





永吉台遺跡群 位置図
(薄い網掛：遺跡範囲、濃い網掛：調査範囲)



墨書土器（「寺」の文字）



香炉蓋 （袖ヶ浦市郷土博物館蔵）

永吉台遺跡群出土の古代文字及び信仰関連資料群

— 有形文化財 第三十六号 — 有形文化財 考古資料 —

所在地 袖ヶ浦市下新田一・二三（袖ヶ浦市郷土博物館）
 管理者 袖ヶ浦市
 指定年月日 令和七年七月四日

永吉台遺跡群は、東京ドイツ村の敷地を含む永吉地区に所在しています。遺跡は、「バターゴルフ場」周辺の西寺原地区、「いろどりの丘」周辺の遠寺原地区で構成されています。本遺跡は、昭和五十七（一九八二）年～五十九（一九八四）年に発掘調査が行われ、主に奈良・平安時代の集落跡や寺院に関連する遺構が確認されました。

遺跡からは、墨で文字等を書いた墨書土器や碗、文字を使用した役人の帯の飾りといった文字に関わる資料とともに、仏の供養に香を焚いた香炉の蓋や「寺」関係の墨書土器など信仰に関わる遺物が出土しました。これらは、平安時代初期の西上総地域の集落でも文字が普及し、広く仏教が受け入れられていたことを示す重要な資料です。

令和八年一月
袖ヶ浦市教育委員会

解説看板



設置場所：東京ドイツ村敷地内の「いろどりの丘」頂上



